

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 HAHANA

1 事業の趣旨・目的

外国にルーツをもつ子どもで、中学卒業資格を持たない子どもや、中学を卒業したが高校に進学していない子どもたちが安定した職業を確保できるために、高校進学を支援する。また、高校進学した子どももドロップアウトしないために、引き続きサポートすることも目的とする。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月6日	Bateria Seria	渡邊あづさ 岡本美紀子 稲垣麻理 伊藤ゆかり 西村真理子 菊池寛子	事業の趣旨 カリキュラムの検討 受講生のメンバー	コンセンサスを図る: ・この教室の趣旨について ・受講生の勧誘について ・受講生の置かれている環境について ・目指すもの
6月29日	Bateria Seria	渡邊あづさ 岡本美紀子 稲垣麻理 伊藤ゆかり 西村真理子 湧田タケイチ グエンタンゴック 菊池寛子	受講生の様子 指導法	受講生の組み合わせ、人間関係の作り方について検討、対策を練る。 掃除当番制にする。 異性のことについて。
7月29日	Bateria Seria	渡邊あづさ 岡本美紀子 稲垣麻理 伊藤ゆかり 西村真理子 湧田タケイチ	ふりかえり 今後の方向	・受講生の様子の変化。 ・成果。 ・今後の受講生の指導 & サポートの仕方。 ・これからのカリキュラム

		ゲエンタンゴック 菊池寛子		
--	--	------------------	--	--

【写真】



3 日本語教室の開催について

- ① 講座名 : 外国にルーツをもつ子どもに対する進学支援教室
- ② 開催場所 : Bateria Seria (西尾市内)
- ③ 学習目標 : “学ぶ楽しさ”を知り、興味関心を広げる。
人間関係がうまくつくれる。
地域に愛着をもてる。
- ④ 使用した教材・リソース : レアリア、自作教材、『みんなの日本語 シリーズ』、『にほんご 500 初級/中級/上級』、『中・上級のための速読の日本語』、『かんじだいすき 1～6』、『レベル別日本語多読ライブラリー レベル0～4』、『N3読解スピードマスター』、『国語/漢字/英語辞典』、『くもんの中学基礎がため 100%中学1～3 年 数学/理科/社会』、『文型マスター 英語たてよこドリル』、『英語リピートプリント』
- ⑤ 受講者の募集方法
口コミ、チラシ、広報。
- ⑥ 受講者の総数 17 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
(出身・国籍別内訳
ベトナム 5人, インドネシア 3人, ペルー2人 ブラジル6人 中国1人。
- ⑦ 開催時間数(回数) 60 時間 (全20回)

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月10日 9:00~12:00	3時間	5人	ベトナム・ベトナム語(3人) ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者1人	ゴミの分別について 教科書ルビうち
②	5月13日 9:00~12:00	3時間	7人	ベトナム・ベトナム語(3人) ペルー・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	履歴書の書き方 教科書の説明

				ブラジル・ポルトガル語(2人) インドネシア・インドネシア語(1人)		(1)
③	5月17日 9:00~12:00	3時間	7人	ベトナム・ベトナム語(3人) ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) インドネシア・インドネシア語(1人)	教授者1人 補助者1人	面接の受け方 教科書の内容説明(2)
④	5月20日 9:00~12:00	3時間	9人	ベトナム・ベトナム語(3人) ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) インドネシア・インドネシア語(3人)	教授者1人 補助者1人	申込書の書き方 教科書の内容説明(3)
⑤	5月24日 9:00~12:00	3時間	13人	ベトナム・ベトナム語(5人) ペルー・スペイン語(2人) ブラジル・ポルトガル語(3人) インドネシア・インドネシア語(3人)	教授者1人 補助者1人	おにぎりの作り方
⑥	5月27日 9:00~12:00	3時間	17人	ベトナム・ベトナム語(3人) ペルー・スペイン語(2人) ブラジル・ポルトガル語(6人) インドネシア・インドネシア語(3人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	スライムの作り方
⑦	5月31日 9:00~12:00	3時間	15人	ベトナム・ベトナム語(4人) ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(4人) インドネシア・インドネシア語(2人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	時刻表の見方 社会(県名)
⑧	6月3日 9:00~12:00	3時間	16人	ベトナム・ベトナム語(4人) ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(5人) インドネシア・インドネシア語(2人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	バスの乗り方 理科(天体)
⑨	6月7日 9:00~12:00	3時間	13人	ベトナム・ベトナム語(4人) ペルー・スペイン語(3人) ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者1人 補助者1人	電車の乗り方 英語(フォニックス)

				インドネシア・インドネシア語 (2人) 中国・中国語 (1人)		
⑩	6月10日 9:00~12:00	3時間	12人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (3人) ブラジル・ポルトガル語 (3人) インドネシア・インドネシア語 (2人)	教授者 1人 補助者 1人	公共施設の利用 の仕方 多読
⑪	6月14日 9:00~12:00	3時間	14人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (3人) ブラジル・ポルトガル語 (4人) インドネシア・インドネシア語 (2人) 中国・中国語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	生け花
⑫	6月17日 9:00~12:00	3時間	15人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (3人) ブラジル・ポルトガル語 (5人) インドネシア・インドネシア語 (2人) 中国・中国語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	茶道
⑬	6月21日 9:00~12:00	3時間	17人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (4人) ブラジル・ポルトガル語 (5人) インドネシア・インドネシア語 (3人) 中国・中国語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	マリン缶作り
⑭	6月24日 9:00~12:00	3時間	10人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (2人) ブラジル・ポルトガル語 (1人) インドネシア・インドネシア語 (2人) 中国・中国語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	インターネットの 利用の仕方 漢字
⑮	6月28日 9:00~12:00	3時間	11人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (3人) ブラジル・ポルトガル語 (3人) インドネシア・インドネシア語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	相談の仕方 社会 (県名)
⑯	7月1日 9:00~12:00	3時間	13人	ベトナム・ベトナム語 (4人) ペルー・スペイン語 (3人) ブラジル・ポルトガル語 (3人) インドネシア・インドネシア語 (1人)	教授者 1人 補助者 1人	電話のかけ方 理科 (電流)

				語 (2 人) 中国・中国語 (1 人)		
⑰	7 月 5 日 9:00~12:00	3 時間	15 人	ベトナム・ベトナム語 (4 人) ペルー・スペイン語 (4 人) ブラジル・ポルトガル語 (4 人) インドネシア・インドネシア語 (2 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	頼み方 英語 (会話)
⑱	7 月 8 日 9:00~12:00	3 時間	16 人	ベトナム・ベトナム語 (4 人) ペルー・スペイン語 (5 人) ブラジル・ポルトガル語 (4 人) インドネシア・インドネシア語 (2 人) 中国・中国語 (1 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	断り方 読解
⑲	7 月 12 日 9:00~12:00	3 時間	16 人	ベトナム・ベトナム語 (4 人) ペルー・スペイン語 (5 人) ブラジル・ポルトガル語 (4 人) インドネシア・インドネシア語 (2 人) 中国・中国語 (1 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	掃除の仕方 社会 (地域の特産物)
⑳	7 月 15 日 9:00~12:00	3 時間	16 人	ベトナム・ベトナム語 (4 人) ペルー・スペイン語 (5 人) ブラジル・ポルトガル語 (4 人) インドネシア・インドネシア語 (2 人) 中国・中国語 (1 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	感謝の表わし方 将来の夢

⑨ 特徴的な授業風景 (2~3 回分)

<5 月 27 日“スライム作り”>

初めに授業者から材料、作り方についての説明をしてもらう。マンツーマンではなく、全体指示を聞きとる練習はなかなか難しい。最初はざわざわしていたが、危険な材料を使うと説明され、静かに聞けるようになった。



いつもの授業とは異なり、理科の実験のような授業を体験した。



全体に対する説明を聞いた後、みんなで“スライム作り”に挑戦。助け合って材料を混ぜたりしていたが、割りばしでこねる段階になると、みんな真剣に口数少なくなり、黙々と取り組んでいた。それぞれが好きな色を混ぜ、だんだん形になってきたので、笑顔がこぼれた。

<6月21日“マリン缶作り”>



だんだん夏が近づき、気温が上がってきているが、クーラーのきいた室内にいただけでなく、“涼”を取る工夫を少し考えた後、身近なものをつかってできる工作に取り組んだ。ビールの空き缶の中に水やプルタブなどを入れた後、2缶をくっつけ、缶の周りを飾り付けた。一人ひとりの感性を褒めあいながら、自分のマリン缶をつくり、“涼”をとりながら、癒されていた。

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

“学ぶこと”に興味関心をもち、“新しいことを知る楽しさ”を味わうことができ、学習意欲を増大させることができた。学習者からの質問も活発になり、国籍を越えて日本語で交流することができた。当初は、気が合わないと思った子には明らかに背中を向けて交流しないところがあった学習者も顔に出さなくて、交流できるまでになった。各学習者の表情が明るくなり、自発的にあいさつをしたり、玄関でくつをそろえるようになったりした。保護者からも家庭内でも学習者との会話が増えた、表情が明るくなったという声、在籍学級の先生からもクラスメイトとの交流も積極的になったという声もきけるようになった。

② 学習者の習得状況

漢字学習を苦手とする学習者が意欲的に自ら漢字カードで学ぶ姿勢が見られた。日本語で話す姿が増えた。毎日、遅刻せずに通ってくる姿もあった。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

地域の方々が興味関心をもって、見学によくきてくださり、彼らの学習の場、居場所が必要だということ、本当は学びたいのだという姿をみてもらうことができた。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

地域の新聞にとりあげてもらったことになった。

防災に関する活動をしているNPOと連携することにより、学習者たちに身近なものを使った応急手当を学ばせ、3月の地域でのイベントで自作劇を披露させることまで話がまとまった。

⑤ 改善点, 今後の課題について

a. 現状

毎日通ってきている学習者もいるが、全然来られていない学習者やバイトをはじめて来れなくなっている学習者もいる。

b. 今後の課題

「来る」といいながらまだ来られていない子や必要な子が来られるようになること。
各学習者の自律学習への移行。

c. 今後の活動予定, 展望

地域を元気にする活動

防災のための身近なものを使った応急手当の仕方を学び、伝えていく。

社会福祉施設などを慰問し、高齢者に元気をわけてあげる。

そういった活動を通じて、自尊感情、自己肯定感を向上させ、また、地域への愛着を増大させることをめざす。

③その他参考資料